

## 水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成30年11月20日
タイトル	じょうずに刈れたよ！初めての稲刈り！2018
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

平成30年10月16日（火）福山市松永町の学校法人杉原学園 松永幼稚園年長組93名が、福山市東村町にある水土里ネット福山の組合員 かいのあきのり 廻野明倫さんのほ場約17aで稲刈りの農業体験をしました。

6月に田植えをし、稲の成長を見学に来るなどして子ども達は稲刈りを楽しみにしており、事前に幼稚園で鎌の使い方を教わってきました。

子ども達は3組に分かれ、一組ずつ田んぼへ入ります。保護者の方と田んぼに入り稲を刈ります。最初は大人に助けてもらいましたが、すぐに上手になりドンドン刈れるようになりました。

稲刈りを待っている子ども達は、周りの草やどんぐり、虫に興味津々で、虫を捕まえたり、どんぐりを見つけて拾っていました。



みんなが稲を刈り終わると、脱穀のためにコンバインに刈った稲を入れて脱穀します。たくさん刈った稲を保護者や先生が協力してコンバインへ運びました。

最後は、廻野さんがコンバインで颯爽と稲刈りをして見せてくださいました。みんなで2時間かけて刈った面積をビューンと往復したら刈ってしまいました。子ども達は、カッコいいコンバインに見入っていました。

子どもから「稲がコンバインにドンドン食べられてるみたい。」「コンバインの中にお米がいっぱい入っているの。」と声があがっていました。最後に糶を一斉にうつすと歓声があがりました。



田んぼの中に1周ぐると回れるようにコンバインで稲刈りされたので、子ども達は田んぼの中をぐるぐると走り回り、コンバインから出た藁の上に乗って紙吹雪のように投げて遊びました。藁の香りが広がると子ども達は「いいにおいがする。」大喜びでした。廻野さんに大きな声で「ありがとうございました。」とお礼を言って稲刈りを終わりました。